

## CSRと防犯設備士

有限会社カギの横浜ロックサービス 代表  
NPO法人神奈川県防犯セキュリティ協会 理事  
総合防犯設備士 第09-0275

横山 篤朗



1999年個人で開業し、自分に自信をつけることと、さらなる防犯知識の向上として2003年に防犯設備士の資格を取得いたしました。地域協会には地域防犯活動を軸として、事業を営む中で知り、趣旨に賛同して入会いたしました。現在は協会の理事を仰せつかり益々の責任と使命感をもって事業に取り組んでおります。

法人化して満10年、社員数も日ごとに増え皆様に支えられながら地域やお客様を大切に、愛されるような企業として事業を営んで参りました。

日々の業務としての知識を積み重ねて、社会貢献をする中で微力ながらお力添えができないかとNPO法人神奈川県防犯セキュリティ協会の事業の一つである「神奈川県防犯優良マンション認定事業」に携わり、神奈川県の第一号認定の審査委員を務めました。優良防犯マンション認定制度とは神奈川県内に所在するマンションにつき、犯罪の防止に配慮した構造及び設備を有するマンションを認定・登録することにより、消費者に対して防犯に優れたマンションの情報提供と普及を目指す制度です。警察庁と国

土交通省による「防犯に配慮した共同住宅に係る設計指針」を踏まえて、全国公益法人が策定した「防犯優良マンション標準認定基準」に「神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例／住宅に関する防犯上の指針」を加味した、神奈川県独自の認定評価基準として策定したものです。

現在では「防犯に優れた既存マンション認定制度」や「神奈川県セキュリティ・アパート認定制度」など協会としても地域防犯を広い視野から考えた活動を行っております。活動を通じて自分自身のさらなる知識向上をさせていただきました。

弊社の社員においても所属する内閣総理大臣認可日本ロックセキュリティ協同組合にて倫理講習やしっかりとした知識や技術を外部からも身につけ地域の皆様に一層の安心、安全の為の提案ができるよう取り組みをしてまいりました。また地域防犯活動やボランティア活動においても積極的に関わり、横浜型地域貢献企業CSRにおいて、最上位認定をうけ





ることができました。この取り組みは「信頼とネットワーク」で結ばれる豊かな市民生活の実現を目標に、本業内や本業外において地域を志向したCSRに取り組んでいる企業や事業体を、一定の基準のもとに「横浜型地域貢献企業」として認定し、その成長・発展を支援する事業です。

防犯は日進月歩、さまざまな商品知識や広い視野が必要となります。多様化する犯罪に備えることができるようにと実務経験を重ね、2009年に「総合防犯設備士」の資格を取得し、施工としては一級錠施工技師認定を受けました。

初めは鍵交換等の専門的な部分からスタートしましたが、電気錠や防犯カメラ施工などの総合的な防犯対策のご提案やエコガラス等、防犯とエコ・環境などを考えた施工など幅広い知識と数多くの実務経験により最近では総合防犯設備士として、防犯講話

の講師等も務めるようになりました。

今後も法令や倫理観を重視した理念の遵守のもと、公正で誠実な企業活動をし、ルールを守る社風の維持向上を目指します。そして安心、安全な街づくりのために、独自の技術能力を活かし、地域を愛し、愛される企業を目指し貢献すべく、防犯活動に専念していきたいと考えています。